

公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和7年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
野洲市	水道事業	—	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

現行の経営体制手法で、健全な事業運営ができるため

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
野洲市	下水道事業	公共下水道	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
			●				

抜本的な改革の取組状況

取組事項		(下水道事業)広域化等			
実施済	●	(実施類型)		(取組の概要)	
		汚水処理施設の 統廃合		農業集落排水事業を公共下水道 に統合した。 これにより、維持管理費が大幅に 減少した。	
		●			
		処理場廃止あり	処理場廃止なし		
		●			
実施予定		(実施(予定)時期)			
		令和			
		2	3	31	
		年	月	日	
検討中	→	(取組の効果額)		(取組の概要)	
		百万円(年)			
				(検討状況・課題)	

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
野洲市	下水道事業	特定環境保全公共下水道	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

現行の経営体制・手法で、健全な事業運営が実施できるため。

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
野洲市	宅地造成事業	その他造成	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

本宅地造成事業については、過去の工業団地整備の起債を償還するだけの特別会計であり、償還目途がたっていることから、抜本的な改革の取組みにはなじまないと判断しているものである。

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
野洲市	病院事業		

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
			●			●	

抜本的な改革の取組状況

取組事項

(水道・簡易水道・下水道事業以外)広域化等

実施済

●

実施予定

検討中

(取組の概要)

医療機能、専門性、及び医療資源に応じた機能分化と連携をより一層強化し、持続可能な医療提供体制の構築を目的に、同圏域内の病院(令和6年4月に滋賀県立総合病院、令和7年1月に社会福祉法人恩賜財団済生会滋賀県病院)と協定を締結した。

(取組の効果額)

百万円(年)

(取組の概要)

(実施(予定)時期)

令和

6

年

4

月

1

日

(取組の効果額内訳)

効果額未算定

(検討状況・課題)